

町防災訓練が9月30日に与板中学校で実施され、放水訓練やレスキュー隊による救助訓練などが、本番さながらに行われました。

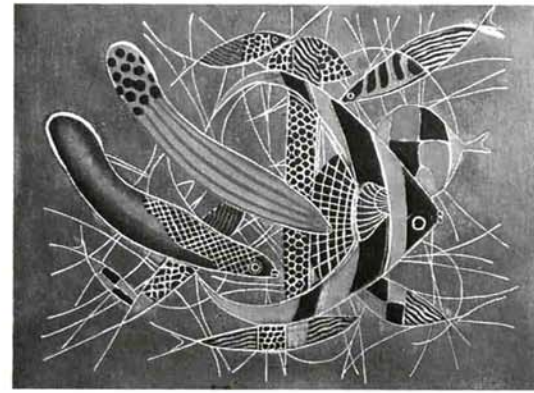


CONTENTS <目次>

平成8年度決算・9月議会	2 ~ 5
与板まつり	6・7
みんなの声	8・9
フォト・トピックス	10・11
与板町敬老会	12
お知らせ	13~15
生涯学習コーナー	16
よいた・この人	18
くらしのカレンダー	19

10
1996 No. 364

●与板町版画クラブ●



南の海
碓氷金三郎
(横町)

●泊如会●



丸山清江 (稻荷町)

田中ヨシ (本与板)

MY HOBBY

◀今月の

二冊 ▶



『弟』
石原慎太郎・著
(四六版/H8 幻冬舎)

兄の手ではじめて明かされた石原裕次郎の全貌——人生をタッグマッチで生きた二人きりの兄弟。死にゆく者と、生き残る者の無言の交錯。かけがえのない弟の知られざる生涯を、死の瞬間まで凝視し、生と死の根源を問う25年ぶりの書き下ろし長編小説。

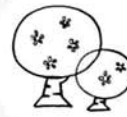
自由に生きた小樽。湘南の少年時代。海との出会い。父の死と経済的逼迫。無軌道な青春を経て、一躍映画界の大スターへ。そして憧れの女優、北原三枝と独立プロの設立。栄光と比例するように次々と襲いかかる病魔との戦いの日々。たった一人の弟の光と影を秘められたエピソードで描きつつ、自らの来し方を振り返る石原文学、最初で最後の私小説。石原裕次郎の生涯。

(公民館図書)

与板町民憲章

- 一、私たちは緑を育て清潔でさわやかな町をつくりましょう
- 一、私たちは心身をきたえ健康で明るい町をつくりましょう
- 一、私たちは手をつないで思いやりあふれる町をつくりましょう
- 一、私たちは創意を生かし活力ある豊かな町をつくりましょう
- 一、私たちは恵まれた環境のなかで有為な人材を育てる町をつくりましょう

《町の木》
桜



《町の花》
花菖蒲



編集・集・室

NHK総合テレビの新潟放送局番組「ここはどこかな」で、10月毎週日曜日の夕方6時40分から5分間、我が愛する与板町が放映されています。▼すでにご覧になった方はお分かりますが、画質が普通のテレビ番組より劣るのは8ミリビデオで撮影したため。このコーナーの撮影は地元町村で、編集は全てNHKで行うという誠意に有難い番組です。▼最初に依頼があったときはまだ日にちもあるし、わりと気軽に引き受けたものの、撮影場所をどこにするか、構図は、リポーターの人選は、天気の良い日に、などを考えているうちにあつという間に期限が近づいて焦ってしまいました。▼でも、リポーターと打ち合わせしたり、役場職員のKさんからは大洋紙の「カンペ」(カニングペーパーの略)を持ってもらったり、沢山の方からご協力を頂いたりしながら、カメラ担いで歩き回るという、放送関係者まがいのことをさせてもらって結構楽しかったことも事実です。▼撮影したテープおおよそ2時間が5分間に凝縮された、中身の濃い? この番組をぜひご覧ください。

平成7年度 決算

住みよい
まちづくりの
ために57億円

平成7年度の町の決算がまとまり、9月定例議会で認定されました。昨年度一年間に使われたお金は、一般会計と4つの特別会計を合わせて約57億円。町では、限りある予算の中で住みよい暮らしと、特色のあるまちづくりに向けて取り組んできました。

今月号では、皆さんから納めていただいた大切な税金がどのように使われたのか、町の家計簿とも言いつべき決算についてご紹介します。

一般会計

自主財源は32・4%

平成7年度の一般会計決算額は、歳入(町に入ったお金)が、31億8,983万円、歳出(使ったお金)が30億9,864万円となり、翌年度繰越事業分の49万円を差し引いた9,070万円の黒字決算となりました。

まず歳入の内訳をみてみると、一番多いのは地方交付税の14億9,365万円、収入全体の46・8%を占めており、次いで町税(5億9,136万円)、

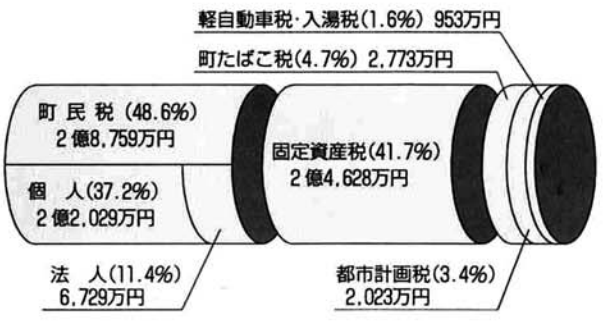
町債、国庫・県支出金、繰入金の順になっています。

町税や繰越金、使用料及び手数料など、町独自で得られる財源を自主財源といいますが、これが10億3,232万円、歳入全体の32・4%となっています。

中でも私たちが納めている町税の内訳は上のグラフにあるとおりですが、町民一人当たりになると76,305円、一世帯当たりでは296,273円納めている計算になります。

自主財源に対して、国からもらう地方交付税や、事業するために町が国や銀行などから借りたお金(町債)など、他のところに依存しているお金(依存財源)は、67・6%となっています。

町税の内訳



町民1人当たり約40万円

次に歳出の内訳をみてみましょう。一番多いのは、やはり土木費で7億4,149万円(23・9%)と全体の4分の1近くを占めており、次いで総務費、公債費、民生費の順となっています。

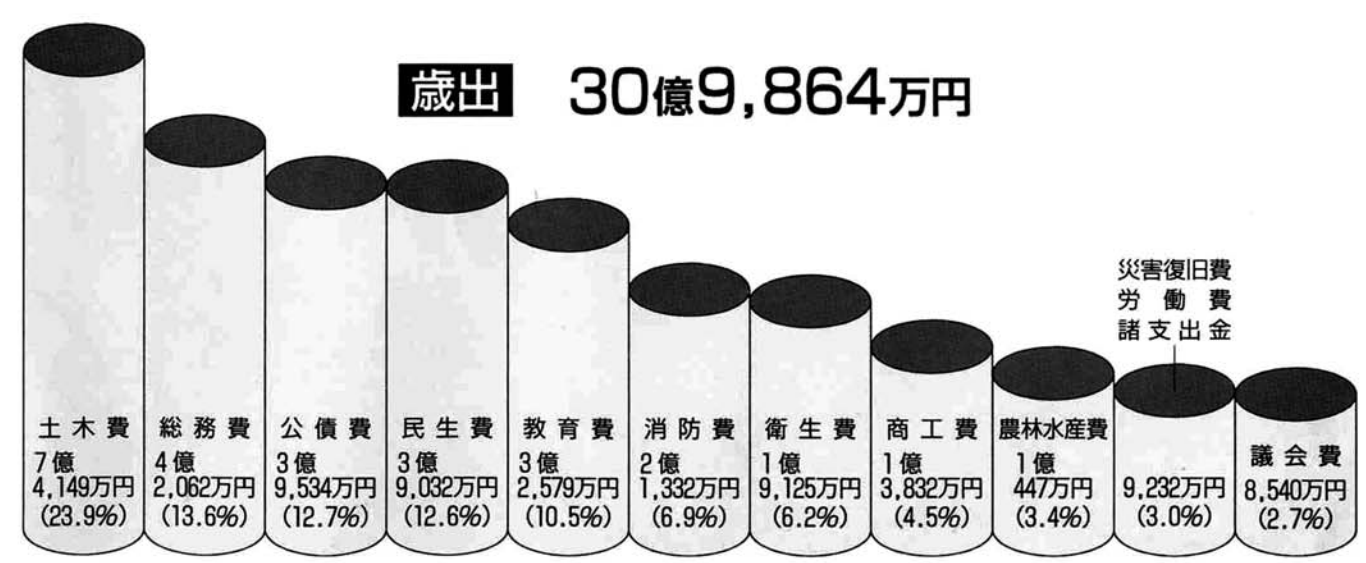
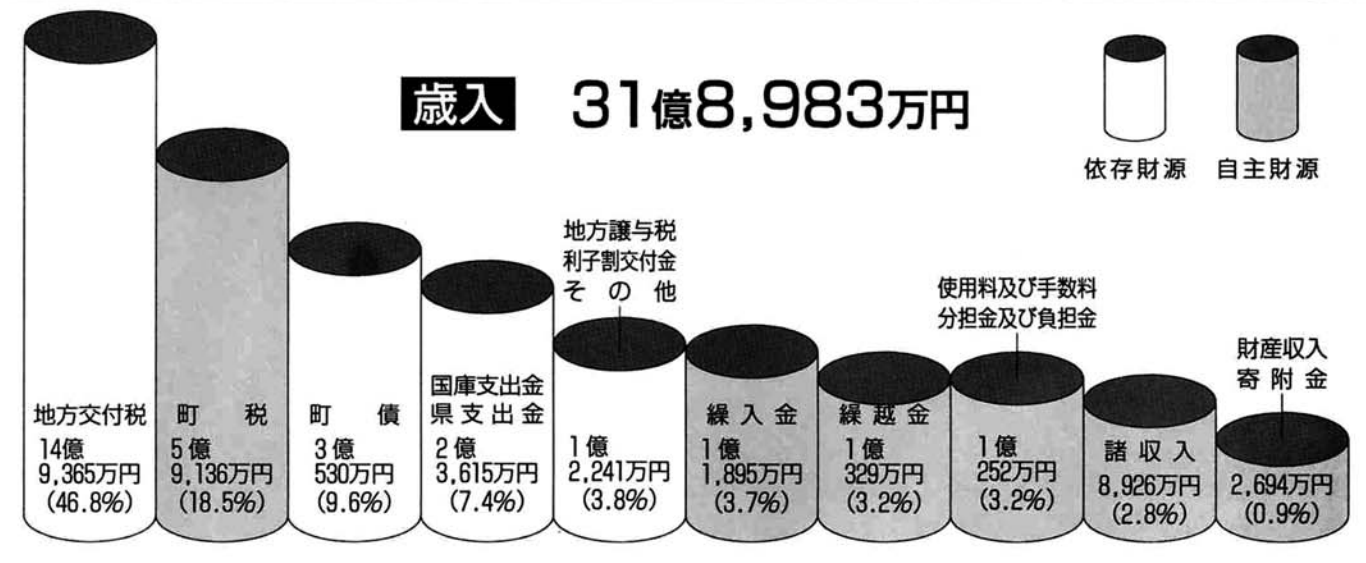
費目ごとの主な使い道は下の表のとおりとなっています。それぞれ町民一人当たりの支出額を示しましたが、合計すると一年間で約399,825円、一世帯あたり約1,552,425円使った計算になります。また、歳出を性質別にみたの

歳出の費目別内訳

(千円未満四捨五入)

土木費 95,676円	消雪パイプ整備..... 1億1,868万円	消防費 27,525円	消防車庫新築工事..... 583万円
	河川公園整備..... 1億2,165万円		防火水槽設置工事(2カ所)..... 1,598万円
総務費 54,274円	町定住促進事業補助金..... 521万円	衛生費 24,677円	乳児医療費..... 230万円
	教員住宅購入..... 511万円		各種成人病検診委託料..... 1,090万円
民生費 50,364円	与板町社会福祉協議会補助金..... 758万円	農林水産費 13,480円	共同防除事業補助金..... 140万円
	老人クラブ補助金..... 195万円		県営かんがい排水事業負担金..... 1,204万円
教育費 42,037円	小学校視聴覚冷房取付工事..... 218万円	議会費 11,019円	議員報酬・手当..... 6,256万円
	小学校備品購入(パソコン・楽器他)..... 918万円		健康福祉センター法面崩壊災害復旧事業..... 3,704万円
〔その他〕 公債費 51,012円 労働費 1,627円 諸支出金 275円 (費目の下の金額は町民1人あたりの金額)			

一般会計

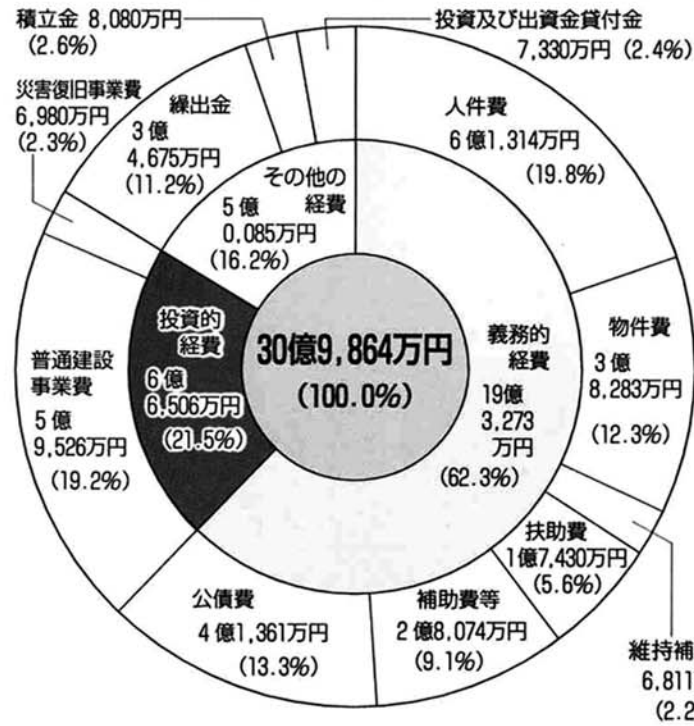


平成8年

第3回町議会定例会

平成8年第3回与板町議会定例会は、9月18日から27日まで10日間の日程で開かれ、平成7年度決算を中心とした27件の議案などが審議されました。

● 性質別歳出の内訳



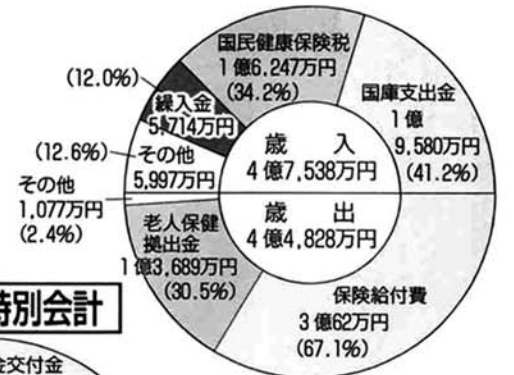
が左のグラフです。人件費や町の借金を返済するための公債費など、必要不可欠な経費を義務的経費といえます。これが総額19億3,273万円で、歳出総額の62.3%を占めます。これに対して、施設を建設したり、道路や学校、公園などを整備するための投資的経費は6億6,506万円で21.5%となつています。

また、「経常収支比率」は、義務的性格の経常経費に、一般財源がどの程度充てられているかをみることに財政構造の弾力性を示し、この数値が低いほど臨時的な経費にお金を回せる余裕があるとされています。これが72.2%で、昨年度に比べ1.5ポイント上昇しましたが、80%を超える場合は財政構造の弾力性が失われつつあると考えられていますので、当町では標準的な数値となっています。

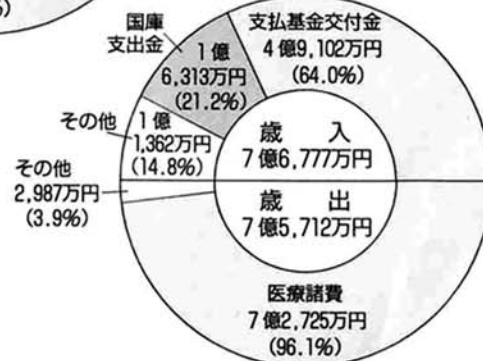
特別会計

国民健康保険事業特別会計では、歳入歳出差引2,711万円の黒字決算となりましたが、国からの特別交付金や、給付準備基金を取り崩した結果であり、依然として厳しい財政事情となっています。また、高額療養費を除いた一人当たりの医療費は、一般被保険者が2,122,056円、退職被保険者等分が3,361,411円となっています。

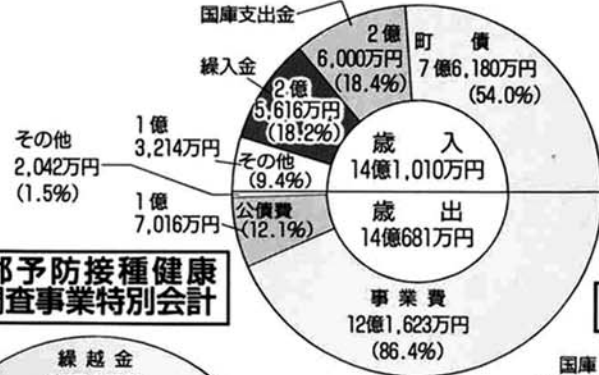
国民健康保険事業特別会計



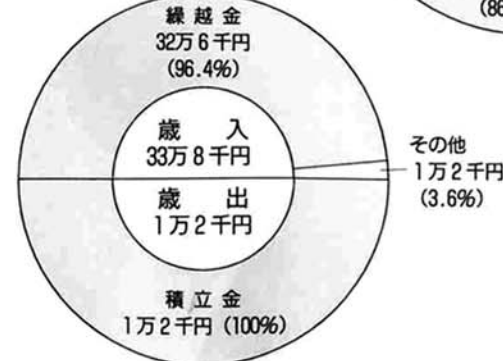
老人保健特別会計



下水道事業特別会計



三島郡予防接種健康被害調査事業特別会計



- * 承認第5号 専決処分の承認を求めることについて承認
- * 承認第6号 専決処分の承認を求めることについて承認
- * 承認第28号 新潟県町村人事事務組合規約の変更について承認
- * 承認第29号 新潟県自治会館管理組合規約の変更について承認
- * 承認第30号 新潟県消防団員等公債組合規約の変更について承認
- * 承認第31号 新潟県自治会館管理組合規約の変更について承認
- * 承認第32号 新潟県交通災害共済組合規約の変更について承認
- * 承認第33号 三島町・与板町ガス企業団規約の変更について承認
- * 承認第34号 与板町住居表示に関する条例について承認
- * 承認第35号 与板町住居表示の区域及び方法について承認
- * 承認第36号 与板町認可地縁団体印章条例について承認
- * 承認第37号 与板町伝統文化保存整備基金条例について承認
- * 承認第38号 与板町特別職の職員で非常勤の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について承認
- * 承認第39号 町道路線の廃止及び認定について承認
- * 承認第40号 平成8年度与板町一般会計補正予算(第4号)承認

- * 議案第29号 新潟県町村職員退職手当組合法の変更について承認
- * 議案第30号 新潟県消防団員等公債組合法の変更について承認
- * 議案第31号 新潟県自治会館管理組合規約の変更について承認
- * 議案第32号 新潟県交通災害共済組合規約の変更について承認
- * 議案第33号 三島町・与板町ガス企業団規約の変更について承認
- * 議案第34号 与板町住居表示に関する条例について承認
- * 議案第35号 与板町住居表示の区域及び方法について承認
- * 議案第36号 与板町認可地縁団体印章条例について承認
- * 議案第37号 与板町伝統文化保存整備基金条例について承認
- * 議案第38号 与板町特別職の職員で非常勤の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について承認
- * 議案第39号 町道路線の廃止及び認定について承認
- * 議案第40号 平成8年度与板町一般会計補正予算(第4号)承認



- * 承認第1号 平成7年度与板町一般会計歳入歳出決算の認定について承認
- * 承認第2号 平成7年度与板町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について承認
- * 承認第3号 平成7年度与板町老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について承認
- * 承認第4号 平成7年度与板町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について承認
- * 承認第5号 平成7年度三島郡予防接種健康被害調査事業特別会計歳入歳出決算の認定について承認
- * 請願・陳情 第5号 道路特定財源の確保に関する意見書の提出について採択
- * 請願・陳情 第6号 原パイパス道路の改良についての陳情書採択
- * 請願・陳情 第7号 排水機場の新設についての陳情書採択
- * 請願・陳情 第8号 林野公共事業の促進に関する意見書の提出について採択
- * 請願・陳情 第9号 乳幼児医療費助成制度の対象年齢の拡大を求める意見書提出に関する陳情書採択
- * 請願・陳情 第10号 保険医療機関に関する消費税の取り扱いの改善を求める意見書提出に関する陳情書不採択
- * 請願・陳情 第11号 朝鮮学校の処遇改善を求める意見書について陳情書採択



▲ お祭りには欠かせません。城山鼓友会。
(H8太鼓購入：コミュニティー助成事業)

爽りの秋を華やかに彩る、平成8年度与板まつりが9月13日から3日間にわたって行われました。

13日は心配した天候も何とか持ちこたえ、1,226人が参加しての大民謡流しで幕を開けました。翌14日のおまつり広場でも、予報に反して良い天気の中で、大人の部が復活したつなひきやファミコンゲーム大会、どじょうのつかみどりなど盛り沢山のイベントが行われました。

15日の創作みこしは、一面に広がった青空の下で大人5基、子供10基の趣向を凝らしたおみこしが威勢よく繰り出すなど、連休とも重なったお祭りは天候にも恵まれ、大変賑わった3日間となりました。



▲ 屋台を見なけりゃ始まらない。これぞ男のロマンです。

お天気に恵まれた3日間 平成8年度 与板まつり



▲ 高額賞金に力が入ります。



▲ 頑張った作ったおみこしが青空に映えます。



▲ 1万円目指して長蛇の列となった空缶ガラポン。



▲ 最新機械も展示。消防署救急フェア

みんなの V声

●今月のテーマ●

「祭りについて思うこと」

今年の与板まつりは天候に恵まれ、連休とも重なって大勢の人出で賑わいました。そこで今月号では、祭りに参加した感想や、思い出などを4人の方にお聞きしてみました。

与板まつりに思う



山田 玲子 さん
(横原)

「ふだん何気なく考えていること」
「わたしは、これを声を大にして言いたい」
「誰かに聞いてもらいたい」
……広報よいたでは、そんなあなたの声を募集しています。

私は、初めて与板まつりに触れたのは10年前。長岡で生まれ育ったのでまつりと言うと、長岡まつりしか知らなかった様な私です。登り屋台を初めて見た時は、その屋台に歴史を感じ、何よりも屋台の上でワッショイワッショイと力強く提灯をかざして氣勢を上げる若者の姿に感動した事を思い出します。

あれから子供も生まれ、子供を通じての与板まつりへの参加の機会も増えました。幼稚園では年長組になるとおみこしに参加します。幼稚園だけではなく他のどの町内の皆さんも積極的に参加され、工夫をこらした手造りのおみこしには毎

年の事ながら感心してしまいます。9月と言えども日中の強い日差しの中、汗だくでまつりを盛り上げる皆さんの姿を見ていると、みんなこの町が好きなんだなとさえ感じます。

私も与板住民の一人として、積極的にまつりに参加していきたいと思っていますし、歴史あるこの与板まつりをこれからも大切に守って行きたいと思っています。

おまつり広場イベントに対し



商工会青年部長
笠原 良夫 さん
(江西2丁目)

暑い夏が終わり、秋風と共に毎年恒例、与板祭りがやってきます。与板町最大のイベントに対し商工会青年部では、近年のマンネリ化の打破を目標に各種イベントを考えてきました。

特に今年は、食中毒の問題もあり模擬店を廃止し、何を行うべきか例年にない会議を開催しました。ミニサッカー、ミニバスケット、ファミコン大会などの案が出ましたが、今年はファミコン大会で決定しました。

ゲーム店や家庭で遊んだ部員はいても、主催者の立場でゲーム大会に携わった者は皆無でしたので、準備や参加料等の不安が残る中、小学生以下を対象に参

加費無料、当日申し込みのもと実施しました。幸い天候に恵まれ、当日が第二土曜日小学生が休日の為か、参加者多数で大成功でした。

今後は、この成功に驕らず、できれば与板町民にアツと言わせるようなイベントを考えていきたいと思っています。

創作みこしに参加して



山田 和子 さん
(泉丁)

泉丁の町内が創作みこしに参加するのは、四年ぶりになる。稲荷町の集会所に集まって感じたことは、四年前に比べみこしの数が減ったなと言うことである。

泉丁の場合製作には、二週間位かかった。製作中も又楽しいものである。大勢集まると異職業種のお父さん達が、それぞれ分野で手際よく作業をされ、その傍らで女性の私達が口を出したりして製作して行く。そして完成した時の喜びは格別である。

いよいよ祭り当日。秋空の下「ワッショイワッショイ」と声を出し都野神社まで流した。同じ町内にも毎日皆さんと顔を会わすことがなくなった今、久々に全員で力を合わせて何かを成し遂げる楽しさを感じさせてもらった一日でした。登り屋台を始めとするこのすばらしい

与板町の祭りに参加して楽しみ、又与板の様々の文化を大切に、子孫まで受け継がれて行くことを望みます。

屋台の思い出



本村 正一 さん
(上町)

私の一年は、屋台に始まり屋台で終わると行っても過言ではない。9月14日が晦日で、15日が大晦日のようなものだ。上町で生まれた事、つまり屋台を持つ町内に生まれた事を誇りに思い、小さい頃から大威張り屋台に乗り、だんだん前の方に移って、とうとう花乗りが出来たようになった時は、本当に嬉しく誇ら

ないだろうが、都野神社の屋台坂で提灯を振りかざしている時の気持ちは、なんと爽快なことか……。眼下に暴れる若衆の熱気と、もみ合う年行司の叫び声。カチが鳴って一瞬の静けさのあとにくる太鼓の響き、笛の波、怒濤のような歓声で、グググッとねじるように屋台がうごめく

陶酔の浪漫。

ここ何年かは太鼓の係で花乗りはご無沙汰。又機会があればぜひ乗りたい気持ちでいっぱいである。この太鼓、笛の音でまたわくわくする子供達が育つてくれるように祈る今日この頃です。

祭りが終わり、さみしいな……。

11月号のテーマ

「私の秋」

読書、芸術、スポーツなど秋の前に付く言葉はいろいろあります。秋の夜長を楽しむには最適な季節。皆さんの素敵な素敵な過ごし方をお聞かせください。

12月号のテーマ

「一年を振り返って」

秋も深まってくると足早にやってくる年の暮れ。今年一年いろいろあったことでしょうか。あなたにとっての一年の感想などを募集します。

★投稿される方へ

投稿は、郵便(手紙・はがき)、電話などいずれの方法でもかまいません。郵送の場合は、住所、氏名、電話番号をお書きください。なお、紙面の都合で一部省略などを行うことがあります。お寄せいただいた方全員に粗品を進呈いたします。テーマに関係のないものや、次回のテーマについても募集しています。

【連絡・送付先】

与板町役場総務課広報係
与板町大字与板甲 134
☎ 72-3100 内線 211
*締め切りは11月号、12月号それぞれ前月の20日まで

けんこう通信

ストレスと上手につき合おう

ストレスアあれこれ

ストレスを引き起こす刺激をストレスアといい、暑さ寒さ、睡眠不足、病気、受験、仕事、財産、名誉、人間関係、不安、心配事など生活する上で接するあらゆることがあります。

ストレスなんか恐くない!

ストレスとの上手な付き合い方を知っていれば、もうストレスなんか恐くありません。

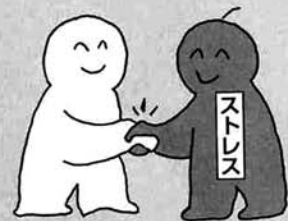
〈基本的なストレス対応策〉

- ①規則正しい生活を心がける。
- ②適度な運動と十分な休養。
- ③自分の性格傾向、体質などをよく知っておく。
- ④趣味を持つ。
- ⑤良い相談相手を持つ。
- ⑥失敗は冷静に反省し、自分を責めすぎない。
- ⑦自立訓練法などのリラクセーション法を習得する。

生活していく上で、ストレスはつきものです。「ストレスと上手につき合うこと」これこそが心の健康を守るためのキーワードと言えましょう。

あなたにあった、ストレスとのつきあい方を工夫してみてください。

ストレスなどでお困りの時は早めに、
役場…保健婦 ☎ 72-3100
長岡保健所…精神保健福祉相談員 ☎ 33-4930
に気軽にご相談ください。





与板町教育の恩人を偲んで

故駒形新作先生の遺墨や写真などを展示して、与板町教育の恩人を偲んでもらおうという特別展が、9月10日から23日まで歴史民俗資料館で開催されました。

先生は南魚沼郡伊米ヶ崎村（現小出町）の出身で、14歳の時に小学校准教員の免許を取り、15歳で母校伊米ヶ崎小学校の教壇に立ちました。教育に若き情熱の全てを注ぎ、昭和16年に与板小学校第11代校長として着任以来、初代の与板中学校校長、与板高等学校校長を歴任、退職後は町助役、教育長として町の教育環境の整備に尽力されました。特に与板高等



学校の誘置には心血を注いで実現させるなど、先生無くして与板町教育の発展はなかったと言っても過言ではないほど、町教育界にとっての恩人と言えます。

会場には、先生の教育信条であった「教ふるは学ぶの半ばなり」と揮毫された額や、清風園碑文の幅など55点のほか、小中学校時代に職員と一緒に撮影された懐かしい写真などが展示されました。また、本与板の石黒秀一氏のご協力により、略年譜や筆蹟一つ一つに説明文が付けられ、与板を第二の故郷として愛された駒形先生の人となりや、偉大な功績が偲ばれる貴重な特別展に多くの人が訪れていました。



芸術の秋に音楽鑑賞はいかが

地域の人に文化を身近に感じてもらうと、信濃川文化推進事業の「室内楽の夕べ」が、9月28日に与板中学校体育館で開催されました。

この事業は、文化のまちづくり事業として文化庁や新潟県教育委員会などの主催により、長岡地域広域13市町村の中で毎年行われているものです。

会場には300人以上の方が訪れ、一流の演奏者が奏でるハーブ、フルート、チェロのトリオやソロによる、心が洗われるような美しい音色にうっとり聞き入り、芸術の秋の夜を心ゆくまで堪能していました。

高齢者のみなさん 無事故で健やかに

9月25日町民体育館において、「与板地区高齢者交通安全大会」が開催され、与板警察署管内の高齢者及び交通安全団体等300名が集いました。

社会の高齢化とともに増加傾向にある高齢者の交通事故に対し、高齢者自身の交通安全意識を再認識してもらうため、今大会では、寸劇やダミー人形を使った実験をとおして分かりやすく説明しました。また、ミニ運動会、自転車の実技指導では実際にやってもらい、安全な行動を体験してもらいました。



雨が上がってくれないかな～

9月22・23日の1泊2日の町民登山が、小学生1名を含む34名の参加のもと妙高高原町の「火打山」（2,462m）で行われました。

台風17号の影響で登山コースが雨の為にぬかるむ中、参加者全員ずぶ濡れになり、宿泊先の「高谷池ヒュッテ」に到着しました。

2日目も皆の祈りも通じず朝から雨で、17名だけが山頂に向かって出発しました。その後ようやく雲が晴れて太陽が顔を覗かせ、参加者は秋晴れの中、紅葉している山々を見ながら無事下山することができました。



寺泊老人ホームを慰問 日赤奉仕団

8月23日、毎年恒例となりました寺泊老人ホームを慰問してまいりました。

民謡や踊りなどを披露し、入所者の皆さんから大変喜んでいただきました。また来年の再会を約束し、いつまでも元気に過ごされるように激励しました。9月には、与板町から入所されている他の施設への慰問も行いました。

この慰問に際しまして、町内の皆様から数多くのタオル、石鹸等の慰問品をご寄付いただきましたこと、心より厚くお礼申し上げます。

〈赤十字奉仕団委員長〉 藤 田 シ ン



青空の下で ナイス！ピッチング

秋晴れの9月8日、当町スポーツ広場を会場に三町対抗（中之島町・三島町・与板町）の近郷親善野球大会が開催されました。各町から2チームずつ参加し、計6チームでのトーナメント戦を行い、強豪が集まる中1回戦から熱戦を繰り広げました。

決勝戦は当町から参加した2チームが勝ち上がり、素晴らしい投手戦を見せてくれました。

- 大会結果
- 優勝 オークランド（与板町）
 - 2位 レッドスキズ（与板町）
 - 3位 MAGIC（中之島町）／クロッカス（中之島町）



ご寄付のお礼

与板町社会福祉協議会へ、次のとおりご寄付をいただきました。大変ありがとうございます。

- 金10,000円
(長丁) 丸山あや子様
車椅子 2台

この車椅子は、町内の多数の方々からアルミ缶等の収集にご協力いただいて購入したものです。ご協力ありがとうございます。

労働保険
働くみんなの安心保険

10月は労働保険適用促進月間で、労働者を1人でも雇用している事業主は必ず加入しなければなりません。事業主の皆さん、労働保険の加入はお済みですか。

介護県民入門講座のご案内

寝たきり予防のための知識や福祉用具の利用についての知識を身につけましょう。

- 月2~4回(金曜日)
1日2時間で2日で終了
第1回 10月18日・25日
第2回 11月1日・8日
第3回 11月15日・29日
第4回 12月6日・13日
第5回 1月10日・17日
第6回 1月24日・31日
第7回 2月7日・14日
第8回 2月21日・28日
第9回 3月7日・14日
第10回 3月21日・28日

会場

新潟ユニゾンプラザ
新潟市上所2-1-2
受講費用 無料
申し込み・問い合わせ先 各回初日の2週間前までに申し込みください。

バザーについてのお願い

三島郡共同作業所オアシスさんでは、11月2日・3日に青少年ホームでバザーを開催することになりました。つきましては、バザーの販売物品のご寄付をお願いしたいと思います。

ご寄付いただきたい物
新しいタオル、家庭で眠っている未使用の贈答品、趣味の作品、衣類(古着でもよいですが、シミや汚れのある物は、洗濯をお願いします)
ご寄付いただける方は取りにうかがいますので、お電話ください。
(平日9時~16時まで)

オアシスさんへ

町民税(第3期分)
国民健康保険税
(7期10月分)
納期限は:
10月31日です

住宅等建物をとりこわした時は申告を

所有されている住宅や付属屋(作業小屋・車庫・物置等)などの建物をとりこわした時は、除却の申告を役場税務課へ届出ください。この申告をされないとなれば、実際に存在しない建物が台帳に登録されていたり、評価の証明をする時に床面積等が違っているなど、トラブルが生じる原因となります。

平成8年10月から入院時の患者負担が変りました

平成8年10月1日から老人保健の食事療養費にかかる一部負担額が次のように改正されました。

●入院時の食事療養費に係る標準負担額一覧 (平成8年10月1日~)

Table with 3 columns: 老人医療受給対象者の分類, 1日あたり標準負担額(旧), 1日あたり標準負担額(新). Rows include A, B, C categories.

※低所得者世帯に属するとは、その属する世帯の生計を主として維持するものが、市町村民税を免除されている者です。B及びCに該当する方は、与板町の発行する「減額認定証」を医療機関の窓口へ提出することにより減額が受けられます。

買物袋を持参で

10月は、「マイ・バッグ・キャンペーン」期間です。買物に出かけるときは、買物袋を持参するようにしましょう。

いいものいい味
いきいき関東
ふるさと市

第9回関東通産ブロック1都10県商工会むらおこし展が次のとおり開催されます。

- 会期 10月25日(金)~27日(日)
10時~18時(27日は17時まで)
会場 新潟産業振興センター
主催 新潟通産ブロックむらおこし物産展推進協議会
共催

新潟県
福祉のまちづくり条例
について

新潟県福祉のまちづくり条例が10月1日に施行されました。この条例は病院、スーパーマーケット、飲食店など不特定多数のひとが入りやすい公共施設をお年寄りや障害を持つ方が利用しやすいように整備することを目指すものです。

関東通産産業局

- 東京都・茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・神奈川県・長野県・山梨県・静岡県・新潟県

主なイベント内容
素敵なミスによるお国自慢、ドラえもんショー、先着入場者へのプレゼントなど盛りだくさん



横田切れ10周年事業
オリジナルミュージカル
入場券申込みについて
「劇団ふるさときやらばん」の全面協力のもと、信濃川流域の市民の皆さん約115名の方々にキャストやスタッフとして加わっていただき、オリジナルミュージカルを製作、上演します。

新潟フェイズ
午後3時30分~午後7時
入場券申し込み方法
入場無料(事前申し込み制)
往復ハガキにてお申し込みください。(ハガキ1枚につき1公演4名様まで)

記入内容
[返信面] (何れも記入しないでください)
[往信面]
住所
氏名
電話番号
参加人数

りゅう せい くん
外山 龍生 くん
《五軒町》
(父 晴章さん)



はじめまして!! 僕のチャームポイント、大きい瞳とおちそうなほっぺです。外が好きで、通りかかる人や車に「どお〜も」と頭をふり、愛きょうをふりまきご機嫌です。

こんな僕も9月27日で1歳になりました。ちょっとデブちゃん、あんよはまだだけど、カゼもあまりひかず1年過ごせたことが何よりだと思います。これから少しずつ寒くなるけど、寒さなんて吹き飛ばし、元気に走りまわろ!!

こんな僕ですけど、どこかで見かけたら声をかけてネ!!



石橋 健逸 氏 (高 都) 小川 清 氏 (横 原) 高橋 比良夫 氏 (中 町)

町議会議員として20年以上在職され、地方自治の振興発展に貢献された功績により表彰されました。

受賞おめでとうございます



このたび、前任者小坂覺氏の後任として岩方の高野正明氏が法務大臣から人権擁護委員として委嘱されました。委員は国民に保障された基本的人権を擁護し、人権思想の普及と高揚につとめる役割をもっています。生きていく上での、あらゆる悩みごとについて、気軽に相談ください。

人権擁護委員に

高野正明氏が就任

堀 良作 氏 72-12771
高野 正明 氏 72-14410

◆ 文 芸 ◆

俳 句

縄文の空と変わらず 秋ざくら 臥牛子
雲早し 義人の墓も 花野中 茂
東雲に 雁の聲きく 露天風呂 万 緑
秋桜 椅子を奨めて 手をかせり 小 波
三秋や 歩け歩かん 歳も底 のお志
拓本の 手作業 伝ひし 秋の虫 山 村

詩

替女さの響き 藤井八重子
替女さがこらしたから
夜になったら集まってきての
みぞれまじりの夕暮れどきに
宿する家の人が一軒一軒まわる
藁葺き屋根のなかで木の根っこを
燃しながら村人の寄り待つ
炎と煙りが渦を巻きながら吸い上がり
六十ワットの電灯の下で人が増えていく
煙りの匂いで咽せるかえりながら
ほんのり頬が赤黒く染まりながら
お年寄りから子供までいろいろを囲む
みんなが色よい顔になるころに始まる
替女さは座敷の床の間を背にして
三味線と唄を披露する
静まりの部屋に替女さの熱演である
誰もがこころひとつになった時代
幼いころのインプットひとこま

川 柳

俺叱る 伴の顔に 親心 小林庄次

短 歌

賑わひし祭は果てつ空ろなる法被干
されて藍色増すも 石丸優子
伝ふ汗胸に感じつつ 真夏日を縄文の
地に土を掘りある 風間スミイ
わび住居 おとする虫と 秋の夜を
酒あためて友となすらむ 佐藤正一
幼な子の 可愛声でおちい様どこふ
りむく 墓前に美しい母子 小林庄次

へ び

怖いもの見たさに
見ずにはおれず
すぐ 眼がいく。
だが 奇妙なことに
ピッチリしたもの身に
だぶだぶの、
ズボンを穿いたような奴は
一つもない。
よく見れば、
モードに凝った 若者ばかり。
頑固で少し毒のある 年寄り達は、
何処かへ 潜り込んで
行き届いた 福祉の恩恵を
ノラノラ と、
享けているのだろうか。

黒川弥寿栄

楽しさ体験
見る・知る・学ぶ

「情報の広場へどうぞ」
『ラ・ラ・ネット』

新潟県生涯学習情報提供システムをご利用ください。

新しい風・生涯学習



マナビィ、ちゃん

目的の情報まで4タッチ

*県立生涯学習推進センターを検索してみましょう。



タッチ1 大分類の項目ボタン、学習機会、施設、ボランティア、団体・グループ、ふるさと散歩、県立図書館情報から施設を選びます。



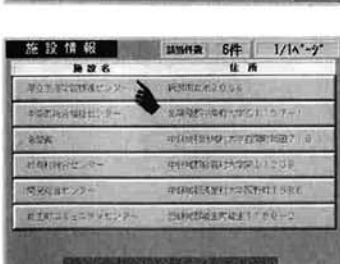
タッチ2 中分類の項目ボタンから総合を選びます。



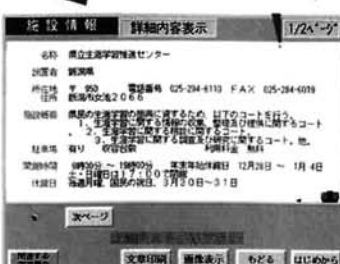
タッチ3 小分類の項目ボタンから生涯学習を選びます。



タッチ4 一覧表の中から県立生涯学習推進センターを選びます。



目的情報の詳細内容が表示されます。



情報の内容が多い場合は、複数ページに分かれて表示されます。



詳細内容はプリンターで印刷できます。

☆設置場所：勤労青少年ホーム

8月号で「ラ・ラ・ネット」を紹介いたしました。

今回は、一般利用端末機(タッチパネル)の操作を紹介します。

メニューで探す

- ①分類で探して該当数が多い場合
- ②目的の情報が見つからない場合
- ③初めから探すための条件がわかっている場合などは、

「メニューで探す」ボタンを押して、地域や名称などの条件を設定して探すことができます。



(上越・中越・下越・佐渡の地域から市町村を選択する。)



(画面上のキーボードで名称を入力する)

日赤奉仕団
委員長として14年
藤田シンさん
(安永)



誰かが願っている災害のない平穏な暮らし。しかし、地震や風水害、火災などの災害はいつ何時私たちの身の回りに襲いかかってくるかも知れない。そんな時にボランティアとして救護活動や炊き出し、お年寄りや病人の介護などに当たってくれるのが赤十字(日赤)奉仕団だ。

長として発足した。その歴史は県下79団体の中で最も古く、今年で48年が経った。藤田さんは発足当時から団員の務めて14年になる。「最近では他の奉仕団も活動が活発になってきましたが、委員長になり始めは県に会議に行く度に、『与板さん参考までに！』という発表をされた。県下で最初の奉仕団ということもあり、会議の席も一番上なんです。」と笑う。

歴史のある奉仕団だけに、委員長としての苦勞も多いと思うが、その包み込むような優しい笑顔は、人道博愛という赤十字の精神そのものように見える。現在の団員は216人で、その活動内容は、いざと言うときの災害に備えて、消防団の訓練と町演習での炊き出し訓練や、一人暮らし老人への給食サービス、グリーンヒル与板への介助ボランティア、敬老会や献血の接待奉仕、寺泊老人ホームやみしま園などへの施設慰問等、数多くの貴重な活動を、年間を通して精力的に行っている。中でも寺泊老人ホームの慰問は昭和33年頃から1年も休まず続けている。また、給食サービスでは役員の方がいろいろ献立を考へて、手作りのおかずでもなしたり、みしま園などの施設慰問では、訪問先で会う与板出身の方が顔を見て喜んでくれることが張り合いだと言う。

「自分も敬老会の案内がくる立場ですが、こうして奉仕団としてお手伝いできるのも健康であればこそです。」と話す藤田さんの健康法は、毎朝のラジオ体操と朝晩の犬の散歩、そして「晩酌」と小さい声で付け加えて笑った。町の更正保護婦人会の会長も務めており何かと忙しい藤田さんだが、親しい友達と出かける旅行が何よりの楽しみだと言う。

「役員の方が一生懸命ですし、皆さんに助けられて今日までできました。平澤さんが立派に築いてきたものを、やっそここまで引き継いでこれたと言う感じですね。今後は若い人にバトンタッチして奉仕団の活動を盛り上げていってほしいと思います。」

くらしのカレンダー (10月16日~11月15日)

10/16	水	補聴器巡回相談日 役場住民課 (リオン/午前10時~10時30分)	11/1	金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時~2時30分) 計量記念日・灯台記念日
17	木	胃がん・大腸がん検診 保健センター/午前8時から受付 3歳児歯科健診 保健センター/午後1時から受付 (H5.6.1~H5.8.31迄出生児) 貯蓄の日	2	土	さわやかスポーツ教室 (エアロビクス) 青少年ホーム/午後8時
18	金	胃がん・大腸がん検診 町民体育館/午前8時から受付 補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時~2時30分) 十一面観音秋祭り 十一面観音堂/午前10時30分 統計の日	3	日	いきいきフェスティバル (町民体育館) 与板幼稚園作品展 幼稚園/午前9時 第16回たちばな健康マラソン大会 (町内) 文化の日
19	土	さわやかスポーツ教室 (エアロビクス) 青少年ホーム/午後8時	4	月	
20	日	新潟県知事選挙・衆議院議員総選挙投票日 町内対抗ドッジボール大会 中学校体育館/午前8時30分	5	火	心配ごと相談室 (石黒) 役場男子厚生室/午後1時30分
21	月		6	水	補聴器巡回相談日 役場住民課 (リオン/午前10時~10時30分)
22	火	心配ごと相談室 (山田) 役場男子厚生室/午後1時30分 三種混合I期 保健センター/午後1時30分~3時 (H6.3.1~H7.6.30迄出生児)	7	木	立冬
23	水	献血 役場前/午前10時~正午・午後1時~3時 乳児相談 保健センター/午後1時から受付 (H8.3.1~H8.5.31迄出生児) 霜降・電信電話記念日	8	金	お誕生相談会 保健センター/午後1時から受付 (H7.10.1~H7.12.31迄出生児) 補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時~2時30分)
24	木	国連の日	9	土	子ども会工作づくり (青少年ホーム) さわやかスポーツ教室 (太極拳) 青少年ホーム/午後8時 秋の火災予防運動 (~15日) 119番の日
25	金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時~2時30分)	10	日	与板保育園作品展・バザー 保育園/午前9時30分 町火災想定訓練 (横町) 技能の日
26	土	さわやかスポーツ教室 (太極拳) 青少年ホーム/午後8時 原子力の日	11	月	行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分
27	日	芸能発表会 町民体育館/午後1時 与板中学校と中祭 中学校/午前8時30分 与板小学校展覧会・たちばな音楽会 小学校/午前9時 読書週間	12	火	心配ごと相談室 (三鶯) 役場男子厚生室/午後1時30分
28	月		13	水	三種混合I期追加 保健センター/午後1時30分~3時 (H4.9.1~H6.2.28迄出生児)
29	火	心配ごと相談室 (籠宅) 役場男子厚生室/午後1時30分	14	木	胃がん・大腸がん検診 町民体育館/午後8時から受付
30	水		15	金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時~2時30分) 七五三
31	木				

広域圏ガイド

- 栃尾市
 - ◆ グレステンとちおスラローム大会 10月20日(日)
 - ◆ 栃尾市道院ふれあいの森 53-2390 市管理運営組合
 - ◆ 杜々の森あぶらあげ・コシヒカリまつり 10月27日(日) 10時~14時
 - ◆ 栃尾市杜々の森名水公園 58-3050 アトレとん
- 小千谷市
 - ◆ 第36回新潟県錦鯉品評会 10月26日(土)~27日(日)
 - ◆ 小千谷市錦鯉の里イベント広場 83-3512 市商工観光課
 - ◆ 第7回郷土に伝わる美術展 11月2日(土)~3日(日)
 - ◆ 鉄斎と文人画? 11月2日(土)~3日(日)
 - ◆ 小千谷市民会館 82-9111 小千谷美術協会
- 長岡市
 - ◆ 能・狂言(椿落とし) 11月1日(日) 18時30分開演
 - ◆ 長岡リリックホール・シアター 29-7711
 - ◆ ホリ・ヒロシグラウンド文楽「囃神」 11月2日(土)~4日(月)
 - ◆ 長岡リリックホール・シアター 29-7711
- 見附市
 - ◆ 矢沢幸の詩作曲公募入賞曲発表事業 11月3日(日) 13時30分開演
 - ◆ 見附市文化ホールアルカディア 63-1532 1 市文化ホール
- 中之島町
 - ◆ 産業まつり 10月27日(日)
 - ◆ 中之島町役場周辺 61-2015 町産業課